

お願い

ステッカーは、救急隊が発見しやすいよう、定められた場所に貼り付けましょう。



ステッカーの貼付場所

- 冷蔵庫のキットが収納されている扉の外側
- 玄関ドア内側の高番側上部



キットの保管場所

- 冷蔵庫扉の内側



救急医療情報キットをご利用にあたっては、以下の点をご了承ください。

- 玄関のドアの内側にステッカーが貼られている場合は、本人及び同居人等の同意を得ることなく、冷蔵庫を開けて救急医療情報キットを取り出すことがあります。
- 救急医療情報キットは、救急隊が救急活動に必要と判断した場合に活用いたします。そのため、救急医療情報キットの保持者であることがわかっている場合でも、その救急活動によっては活用されない場合があります。
- 救急活動において、搬送先の医療機関を決める場合、本人の状態によっては、救急医療情報キットに記載された「かかりつけ医療機関」に搬送されない場合があります。また「救急隊への伝言」についても必ずしも、その伝言を実行できるものではありません。

■お問い合わせ

安城市 福祉部社会福祉課

TEL:0566-71-2262 FAX:0566-76-1112

高齢者・障がい者など万が一に備えたい人のための

救急医療情報キット

救命作業を迅速に行うために救急医療情報キットを備えてください。



安心キット
救急医療情報キット



登録作業コード
キャラクター
「サルピー」

氏名

安城市





《救急医療情報キット》とは？

「避難行動要支援者」の安全・安心を確保することを目的に「かかりつけ医」「薬剤情報提供書(写)」「持病」などの医療情報や「診察券(写)」「健康保険証(写)」などの情報を専用の容器に入れ、自宅に保管しておくことで、万一の救急時に備えるものです。

また、救急時には下記のような仕組みにより迅速な救急活動を行うシステムです。

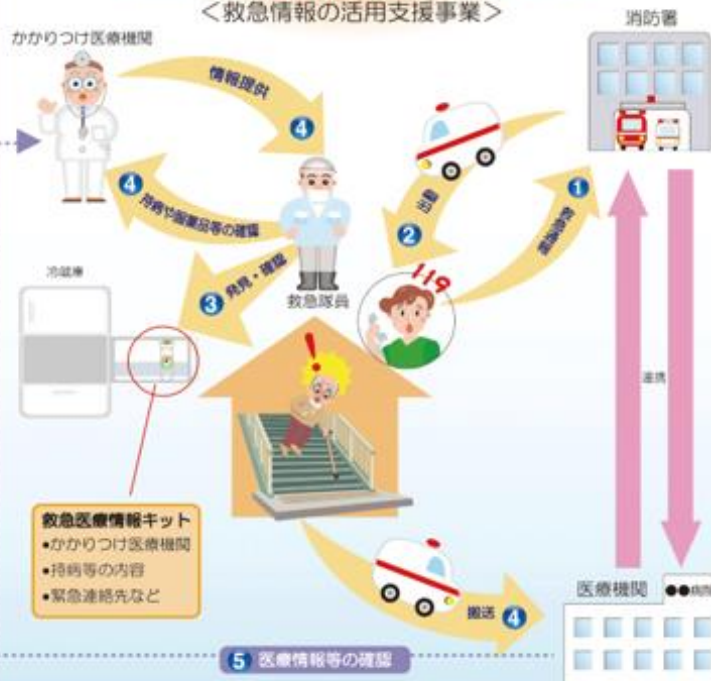
※避難行動要支援者とは・・・

障害者・・・肢体不自由(1～3級)、視覚や聴覚障害(1～2級)、知的(A判定)
高齢者・・・ひとり暮らし・認知症・認知症
その他・・・これらに準ずる状態にある高齢者



救急情報の活用イメージ図

＜救急情報の活用支援事業＞



救急医療情報キットに入れるもの



- 救急情報
 - 緊急連絡票
 - 緊急連絡先
 - 現病名・服用薬などを記載
- 写真(本人が確認できるもの)
- 健康保険証(写)
- 診察券(写)
- 薬剤情報提供書(写)・お薬手帳(写)

※①は記入をお願いします。
②～⑤についてはご本人様に謄写作成をお願いします。

キットの受け取りから保管まで

- 救急医療情報キット及びステッカーを受け取る。
- 救急医療情報キットを自宅の冷蔵庫に保管する。
- ステッカーを玄関ドアの内側・冷蔵庫に貼り付ける。
- 救急医療情報キット内の情報は随時更新し、万一の時に備えましょう。